

※無回答は数値に含んでいないため回答数は一致しません。

運動学習特化型 児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 万々教室

配布数：15 回収数：12 回収率：80%

	チェック項目	はい				どちらともいえない				ご意見	事業所から
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2	0	0	・少人数だと十分なスペースだと思いますが、人数が増えるなどのように確保するのかなと疑問に感じた。	・最大10名まで利用可能ですが、子ども達の活動に必要なスペースは十分に確保出来ております。				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1	0	4	・見学は2度しか行ってないため、我が子にとって適切なかまだ分からない。(利用日数も浅いため)	・職員は、発達障がい児の特性と対応、ワーキングメモリ、発達障害の向上(運動・認知課題認知など)をテーマにした株式会社ポディアシスト主催のベシック講座に参加して専門性向上に努めております。 ・毎日の職員の配置数は平均4名以上の配置を行っています。職員の内訳は管理者1名、児発員1名、保育士4名、指導員1名の計7名となります。				
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	0	0	1		・視覚からも理解できるよう手順表を用いて、お子様が入室できる環境を整えている。玄関に段差はあるが、その他のバリアフリー化出来ています。				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	1		・毎日、事業所内の清掃と消毒を行っています。 ・各活動はバージョンなどで区分けし、必要な用具以外置かないようにしています。 生活空間は、エアコンや空気清浄機、加湿器等を使用して、過ごしやすい空間づくりを整えております。				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	9	1	0	2	・初回の計画しか知らないため。	・今後も事前に着すアセスメントシートの活用や面談を通し、より最適な支援計画を作成してまいります。支援に関するお問い合わせなどお気軽にご連絡ください。				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	0	2		・面談やアセスメントシートを元に、必要な支援項目を選択し具体的な支援内容を設定しております。				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	2	0	1		・個別支援計画のもと支援を行っています。必要に応じて、面談も行いますのでお気軽にご相談下さい。				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	0		・集団で行う活動の中でも、個々の特性やレベルに合ったプログラムを作成して取り組んでおります。また具体的なプログラムの説明を保護者交流会や面談、日々のやり取りのおかげでお伝えしていくように努めます。				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	1	7		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。				
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0		・見学やご契約時に、児童発達支援管理責任者より説明しております。今後も保護者様に対し、丁寧な説明を行って参ります。				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	12	0	0	0		・児童発達支援管理責任者が今後も責任をもって、支援内容について説明していき、お子様への支援を計画のもと行ってまいります。				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	2	2	2	5	・今後あるかもしれないので	・現在は家族支援プログラムとして実施しておりませんが、外部講師をお呼びした特別支援教育に関する講演会なども引き続き開催していきますので、今後とも是非ご参加下さい。				
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	2	0	2		・事業所の取り組みについては送迎時や、連絡ノート以外でもお便りを作成し、お知らせしていくように努めます。またSNSを活用して、今後の活動内容をより具体的に報告できるように努めます。				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	1	2	・送迎時にお話させてもらっている。	・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や動向等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。				
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	1	2	・コロナ終息の際には出来る事も増えるのではと思っています。 ・コロナウイルス感染予防の為、交流できなかった。	・今年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保護者交流会の中止が相次ぎましたが、来年度からも積極的に、保護者交流会を月に1度の日曜日に開催していく予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。				
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	2	0	1		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。				
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	0	0	0		・連絡ノートにその日の様子を細かく記載していくように努めます。 ・面談の場を設けて、より密な情報共有を行っていきます。 ・今年度から導入した公式LINEも是非ご活用ください。				
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	0	0	0		・WEBサービスを使用して、活動の様子を今後も保護者様に発信していきます。 ・SNSの更新は毎週の月、水、金、今後も行っていきます。				
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10	1	0	1		・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等が必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	2	0	1		・各種マニュアルは常に教室内に開示し、面談時等で確認できるようにします。また面談やお便りにて改めて、周知していきます。				
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1	0	3		・月に一度、火災と地震を想定した避難訓練を行い、月間通信やSNS、連絡帳にて情報を共有しています。 ・非常災害訓練は、毎月の15日に開催しておりますが、年間のスケジュールの中で、幼児と小学生が同じ回数の訓練が出来る様に調整しております。				
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	1	0	・先生達のことをよく見て好きな所を教えてください。 ・入所したばかりで色々詳しいことはまだ分かりませんが、本人はいつも楽しかったと言っている。 ・時々、嫌というが帰宅時にはまた行きたいと言う。	・「社会性とコミュニケーション能力を養い、将来の自立に向けた支援をする」アルペン清和の理念に則り、療育の強化、活動の充実を回り、日々お子様が楽しみながら学べる環境を整えるための努力をしております。より子ども達の力になれるよう職員一同支援に努めて参ります。 ・子ども達が飽きてこないよう、定期的に新しい玩具の導入や入れ替えなどを行っていきます。				
	23 事業所の支援に満足しているか	11	1	0	0	・子どもの可能性を広げようとしてくれている気持ち伝わってくるので安心できる。 ・笑顔で報告してくれます。	・今後も保護者様と一緒に、お子様の社会性とコミュニケーション能力を伸ばし、将来の自立に備えた療育に力を注ぎ、保護者様とお子様共に、満足して頂ける支援に努めて参ります。				

※無回答は数値に含んでいないため回答数は一致しません。

運動学習特化型 児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 万々教室

配布数：9 回収数：6 回収率：67%

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見	事業所から
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0		・最大10名まで利用可能ですが、子ども達の活動に必要なスペースは十分に確保出来ております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0		・職員は、発達障がい児の特性と対応、ワーキングメモリ、発達障害の困り感(運動・視覚認知機能など)をテーマにした株式会社ポディアシスト主催のベータ研修に参加して専門性の向上に努めております。 ・毎日の職員の配置数は平均4名以上の配置を行っています。職員の内訳は管理者1名、児発管1名、保育士4名、指導員1名の計7名となります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0		・視覚からも理解できるよう手帳表を用いて、お子様が入室できる環境を整えている。 ・玄関に段差はあるが、その他のバリアフリー化出来ています。
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6	0	0		・今後も事前にあずアセスメントシートの活用や面談を通し、より良い支援計画書を作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	・可能であれば、長期休暇中に屋外活動も取り入れて欲しいです。	・月ごとに内容を替え、活動プログラムを更新しております。 ・集団で行う活動の中でも、個々の特性やレベルに合ったプログラムを作成して取り組んでおります。また長期的なプログラムの説明を保護者交流会や面談、日々のやり取りのなかでお伝えしていくように努めます。 ・長期休暇中の屋外活動は、今年度の春休み期間に行えるよう計画しました。無事に開催できるような細心の注意を払いながら取り組んでいきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	1		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0		・見学やご契約時、児童発達支援管理責任者より説明しております。今後も保護者様に対し、丁寧な説明を行って参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	0	0		・保護者様には、日々の活動や気付きについて送迎時や連絡帳にて必ずお伝えしていきます。また職員につきまちは、開始前のミーティング等で細やかな気づきや課題、配慮すべき点について話し合い、ご利用の際に実施できるように取り組んでおります。またSNSを活用して、今後の活動内容をより具体的に報告できるように努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	1		・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や助言等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	0	0	・コロナが落ち着いたら開いて欲しいです。	・今年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保護者交流会の中止が相次ぎましたが、来年度からも積極的に、保護者交流会を月に1度の日曜日開催していく予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0		・連絡ノートにその日の様子を細かく記載していくように努めます。 ・面談の場を設けて、より密な情報共有を行っています。 ・今年度から導入した公式LINEも是非ご活用ください。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0		・WEBサービスを使用して、活動の様子を今後も保護者様に発信していきます。 ・SNSの更新は毎週の月、水、金に、今後も行っていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	5	1	0		・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等は必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。	
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	0	0		・各種マニュアルは常に教室内に開示し、面談時等で確認できるようにします。また面談やお便りにて改めて、周知していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	0		・月に一度、火災と地震を想定した避難訓練を行い、月間連絡やSNS、連絡帳にて情報を共有しています。 ・非常災害訓練は、毎月の15日に開催しておりますが、年間のスケジュールの中で、幼児と小学生が同じ回数の訓練が出来る様に調整しております。
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	・いつも楽しみにしています。 ・お友達とも仲良く、先生方にもよくして頂いて、日々の活動がとても楽しいようです。	・「社会性とコミュニケーション能力を養い、将来の自立に向けた支援をする」アルペン清和の理念に則り、療育の強化、活動の充実を図り、日々お子様が楽しみながら学べる環境を整えるための努力をしております。より子ども達の力になれるよう職員一同支援に努めて参ります。 ・子ども達が飽きてこないように、定期的に新しい玩具の導入や入れ替えなどを行っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	6	0	0		・今後も保護者様と一緒に、お子様の社会性とコミュニケーション能力を伸ばし、将来の自立に備えた療育に力を注ぎ、保護者様とお子様共に、満足して頂ける支援に努めて参ります。